

がん検診を忘れずに受けましょう

がん施設検診は2月末まで実施しています



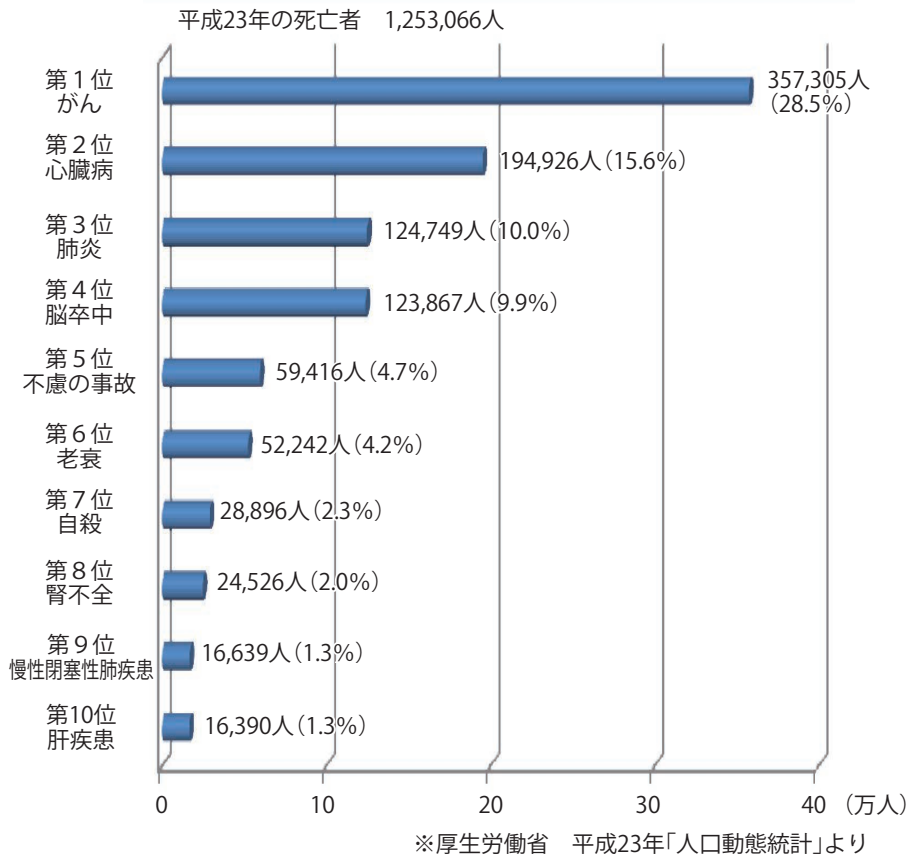
「がん」は日本人の2人に1人がかかり、平成23年厚生労働省人口動態統計によると、死亡数は35万7千人を超え死因の第1位となり、死亡率は年々増加しています。(グラフ参照)

がんの予防には、食生活・運動・喫煙・休養などの生活習慣に注意し「定期的に検診を受ける」ことが大切です。

今年度の町の集団健診は終了しましたが、医療機関で受ける施設検診は2月末まで実施しています。検診項目は、「子宮頸(けい)がん検診」「乳がん検診」「大腸がん検診」の3種類です。遅くなると混雑が予想されますので、まだ受けていない方は、早めに予約し受診しましょう。

※がん施設検診の指定医療機関や受診方法などは、健康福祉課までお問い合わせください。

(グラフ) 日本人の死因



健康福祉課
☎72-6934

がん施設検診一覧

検診名	対象者 (平成26年3月31日現在)	自己負担金	持参する物	無料クーポン対象者	指定医療機関
子宮頸がん	20歳以上の女性	2,000円	①保険証 ②自己負担金 または、 ※無料クーポン券 (右記の対象年齢の方)	平成 4年4月2日～平成5年4月1日 昭和62年4月2日～昭和63年4月1日 昭和57年4月2日～昭和58年4月1日 昭和52年4月2日～昭和53年4月1日 昭和47年4月2日～昭和48年4月1日	お問い合わせ してください
乳がん検診	40歳以上の女性	2,000円		昭和47年4月2日～昭和48年4月1日 昭和42年4月2日～昭和43年4月1日 昭和37年4月2日～昭和38年4月1日 昭和32年4月2日～昭和33年4月1日 昭和27年4月2日～昭和28年4月1日	
大腸がん検診	40歳以上の男女	600円			

※指定医療機関をご確認の上、必ず電話予約をして受診しましょう



この印刷物は、FSC®の基準に従って認証された適切に管理された森からの木材を含んだ用紙で印刷されています。